大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

（令和8年8月分【廃棄物埋立中調査①】）

【廃棄物処分場周辺　水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質、交通量、悪臭】

国土交通省　近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目　　次

Ⅰ　事後調査の概要

１．調査概要　・・・

Ⅰ　事後調査の概要

１．調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和８年８月の事後調査の概要は表－１に、調査地点の位置は図－１に示すとおりである。

表－１（１）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査　大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO_2) 窒素酸化物(NO_2、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	１点（南港中央公園局）	8月1日～31日	通年連続

表－１（2）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査　水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	５点×２層 【1，2，3，4，5】 上層：海面下1m 下層：海底面上2m	8月4日	1回／月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

表－１（3） 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査　水質(放流水、内水及び護岸外周(1)））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水　　1点	8月1日～31日	連続測定
浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS)	放流水　　1点 内　水　　1点 （処理原水）	8月4日、10日、 19日、25日	1回／週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)		8月25日	1回／月
全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数		8月25日	4回／年 （5月、8月、11月、2月）
透明度 水温 塩分 浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数	護岸外周　3点×2層 （護岸から30m） 【19，20，21】 上層：海面下1m 下層：海底面上2m n-ﾍｷｻﾝ抽出物質は上層のみ調査 大腸菌数は上層のみ調査	8月4日	4回／年 （5月、8月、11月、2月）

表－１（４）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周（２）））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●健康項目等 カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機燐 ほう素 ふっ素 アンモニア等（ｱﾝﾓﾆｱ、ｱﾝﾓﾆｳﾑ化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物） 1,4-ジオキサン クロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン	放流水　　１点 内　水　　１点 （処理原水） 護岸外周　３点×２層 （護岸から30m） 【19，20，21】 上層：海面下1m 下層：海底面上2m シス-1,2-ジクロロエチレンは放流水・内水のみ調査 クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査	放流水、内水 8月25日 護岸外周 8月4日	放流水、内水 4回／年 （5月、8月、11月、2月） 護岸外周 4回／年 （5月、8月、11月、2月）
ダイオキシン類	ﾀﾞｲｵｷｼﾝ類は上層のみ調査	放流水、内水 8月25日 護岸外周 8月4日	放流水　　4回／年 （5月、8月、11月、2月） 内　水　　2回／年 （8月、2月） 護岸外周　1回／年 （8月）

表－１（５）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査　水質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度	６点（護岸から500m）×２層	8月4日	4回／年
水温	【13，14，15，16，17，18】		（5月、8月、11月、2月）
塩分	上層：海面下1m		
濁度	下層：海底面上2m		
浮遊物質量(SS)			
不揮発性浮遊物質量(FSS)			
水素イオン濃度(pH)			
化学的酸素要求量(COD)			
溶存酸素量(DO)			
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
クロロフィルa			
n-ヘキサン抽出物質	n-ﾍｷｻﾝ抽出物質は上層のみ調査		
大腸菌数	大腸菌数は上層のみ調査		
カドミウム		8月4日	2回／年
全シアン			（8月、2月）
鉛			
六価クロム			
砒素			
総水銀			
アルキル水銀			
PCB			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			
フェノール類			
銅			
亜鉛			
溶解性鉄			
溶解性マンガン			
全クロム			
陰イオン界面活性剤			
有機燐			
1,4-ジオキサン			

表－１（6）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査　底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全燐(T-P) 酸化還元電位	4点（表層土） 【2，3，4，5】	8月4日	2回／年 （8月、2月）

表－１（7）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査　底質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全燐(T-P) 酸化還元電位	1点（表層土） 【15】	8月4日	2回／年 （8月、2月）
●有害項目＜含有量試験＞ アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン			

表－１(8) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査　騒音･低周波音）

調査項目	調査範囲･地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波音圧レベル	1点 野鳥園臨港緑地(南港野鳥園)	―	2回／年 (4月、10月)

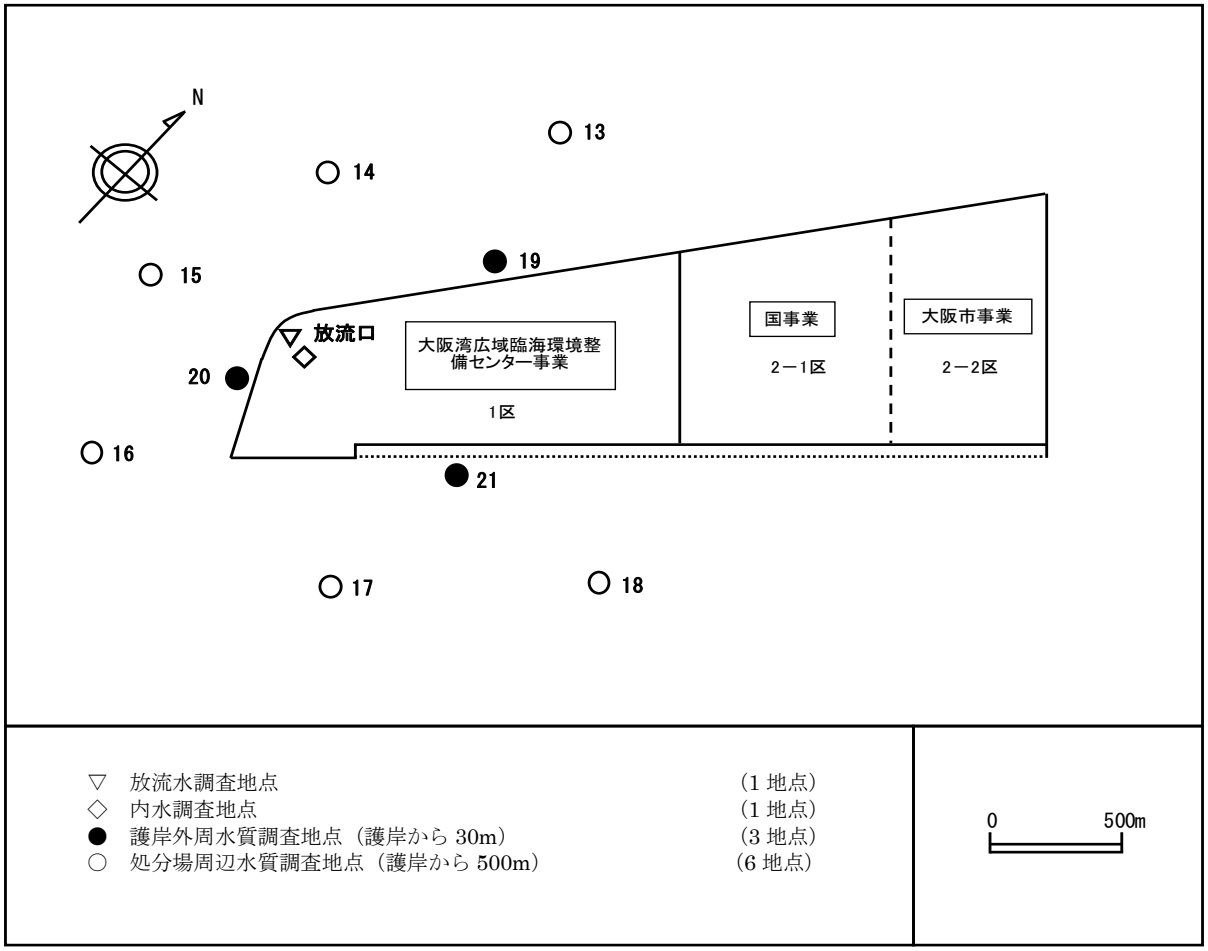
表－１(9) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査　悪臭）

調査項目	調査範囲･地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点 野鳥園臨港緑地(南港野鳥園)	8月7日	2回／年 (8月、9月)

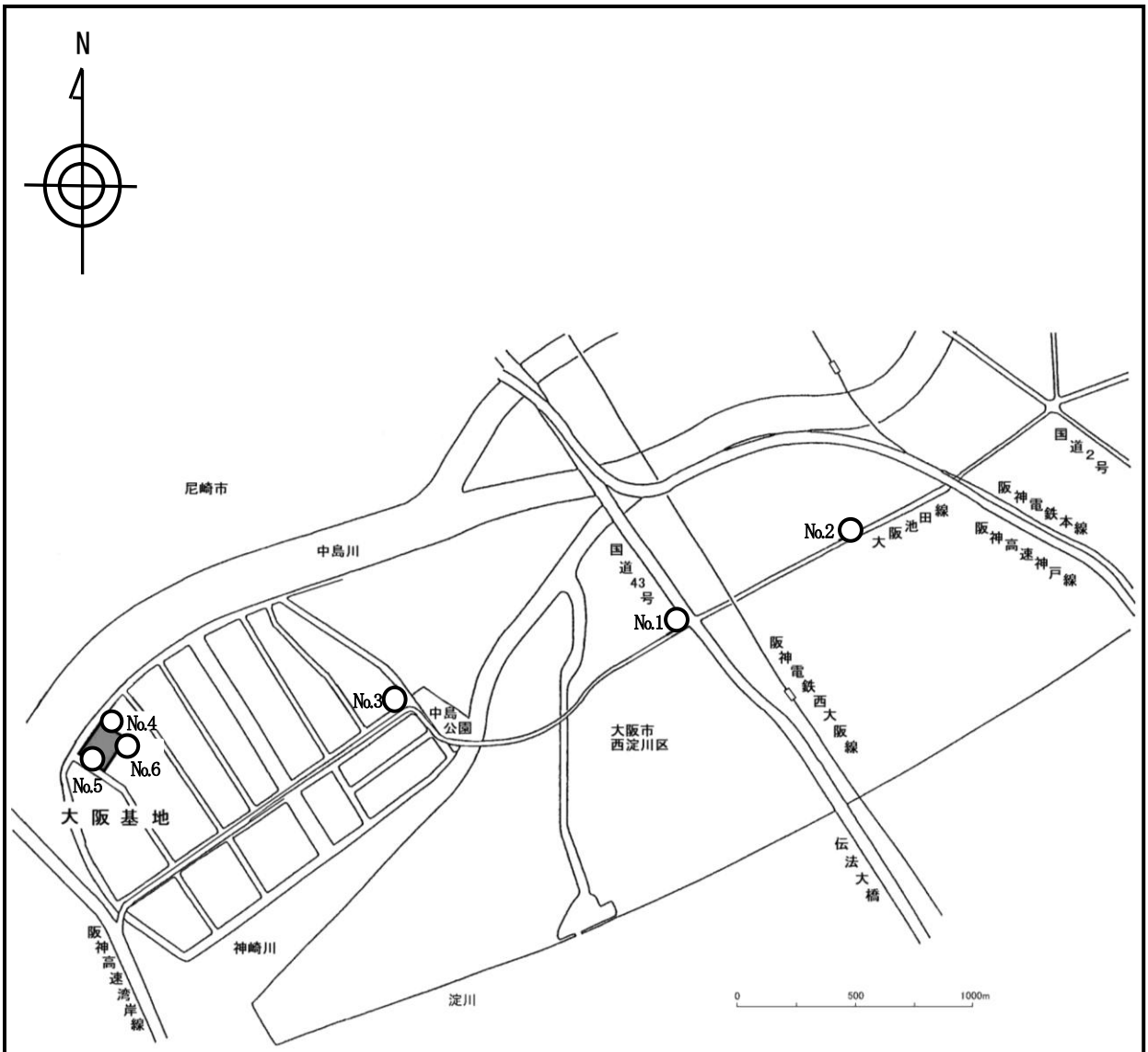
表－１（１０） 事後調査の概要（廃棄物搬入施設に係る調査　大気質、騒音、振動、交通量、悪臭）

調査項目		調査範囲･地点	調査期間等	調査頻度
大気質	二酸化硫黄(SO_2) 窒素酸化物(NO_2、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向･風速	搬入ルート沿道 大阪基地周辺　:２点 【No.2、3】 堺基地周辺　:２点 【No.1、2】	8月1～7日 8月18～24日	1週間×４回／年 (5月、8月、11月、2月)
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地周辺　:２点 【No.2、3】 堺基地周辺　:２点 【No.1、2】	―	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地周辺　:２点 【No.2、3】 堺基地周辺　:２点 【No.1、2】	―	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量	廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地周辺　:３点 【No.1、2、4】 堺基地周辺　:４点 【No.1、2、3、4】	8月3日 8月19日	4回／年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭	臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地周辺　:２点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地周辺　:２点(風上、風下) 【No.5、6】	8月6日 8月19日	2回／年 (6月、8月)

※泉大津基地周辺については、令和７年４月より泉大津基地の稼働を終了しているため、調査を実施していない

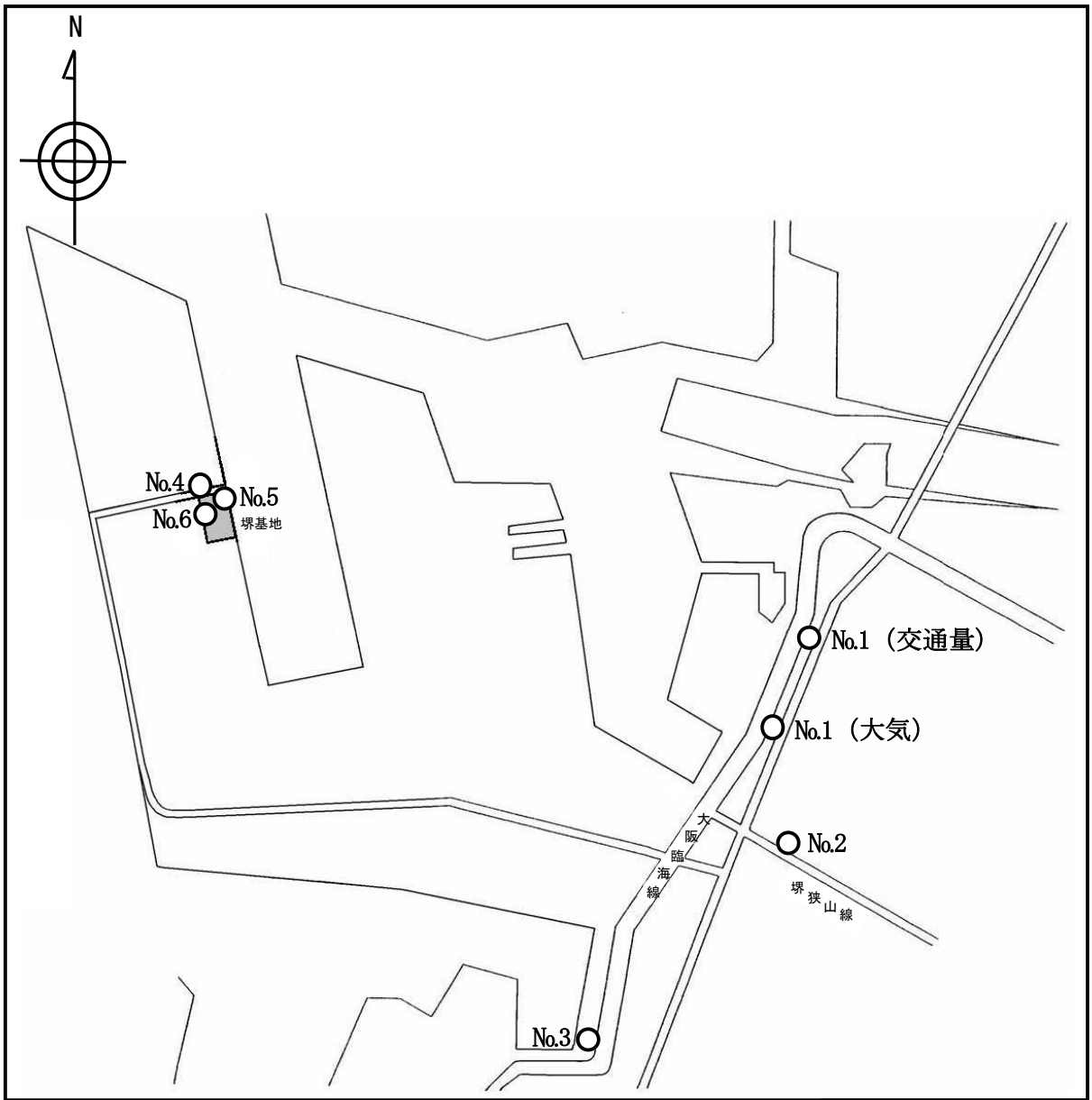


図－1（1） 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点



○ 大気質調査地点	No.2, 3	(2地点)
○ 交通量調査地点	No.1, 2, 4	(3地点)
○ 悪臭調査地点	No.5, 6	(2地点)

図－1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地周辺)

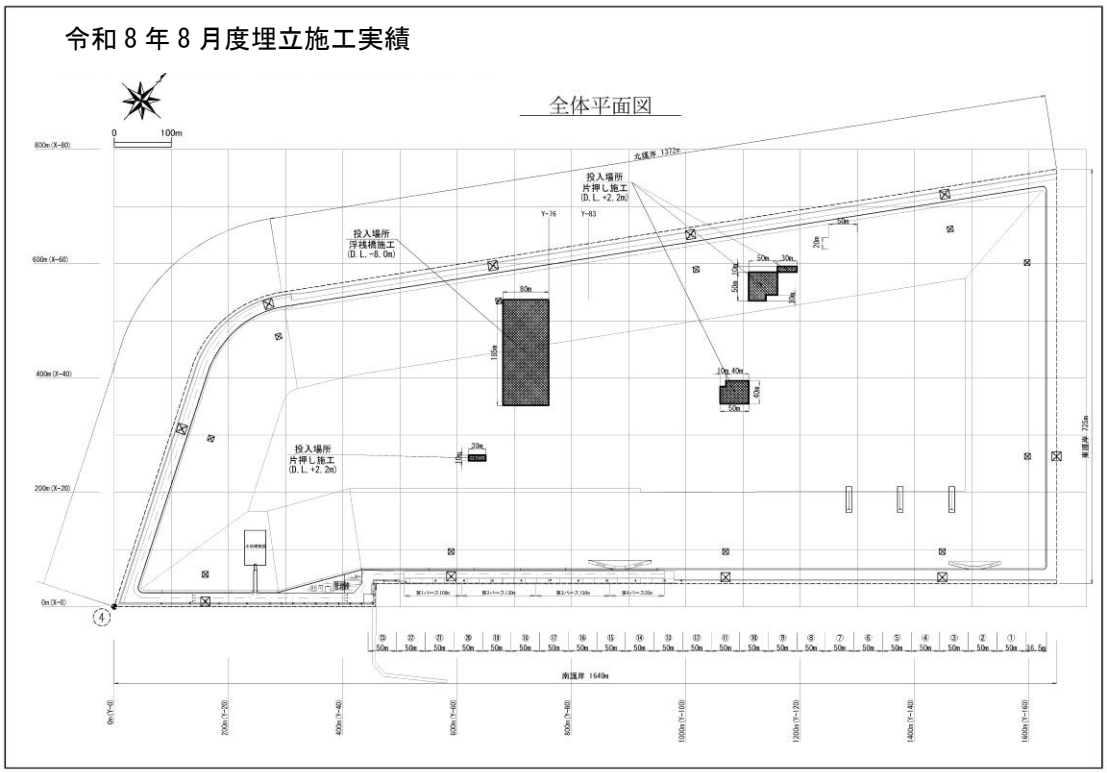


○ 大気質調査地点	No.1, 2	(2地点)
○ 交通量調査地点	No.1, 2, 3, 4	(4地点)
○ 悪臭調査地点	No.5, 6	(2地点)

図－1(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地周辺)

２．工事の実施状況

令和８年８月の工事の実施状況は、図－２に示すとおりである。



埋立量(㎥)	進捗率(%)
9,325,330.3	66.7

埋立容量(計画量) ： 13,975,000 ㎥

図－２　工事の実施状況（大阪沖処分場平面図）

３．調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

（１）大気質

令和８年８月分【埋立中共通調査①】に記載

（２）水質

①一般項目

令和８年８月分【埋立中共通調査①】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周［水質様式第 6～10、12 号］

1） 放流水（連続測定）

濁度は、1.8～3.9 度(ｶｵﾘﾝ) （平均値 2.3 度(ｶｵﾘﾝ)）の範囲であった。

水温は、30.5～33.0℃（平均値 31.9℃）の範囲であった。

pH は、7.0～7.2 の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値（5.0 以上 9.0 以下）の範囲内にあった。

COD は、28.1～29.5mg/L（平均値 28.5mg/L）の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（40mg/L）を下回っていた。

DO は、2.8～5.6mg/L（平均値 4.6mg/L）の範囲であった。

2） 放流水、内水

・放流水

SS は、報告下限値未満（<1mg/L）～3mg/L（平均値 2mg/L）の範囲であり、全測定を通じて放流水の基準値（60mg/L）及び管理目標値（50mg/L）を下回っていた。

FSS は、報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L（平均値 1mg/L）の範囲であった。

pH は、7.3 であり、放流水の基準値及び管理目標値（5.0 以上 9.0 以下）の範囲内であった。

COD は、27mg/L であり、放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（40mg/L）を下回っていた。

T-N は、24mg/L であり、放流水の基準値（120mg/L、日間平均 60mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

T-P は、0.04mg/L であり、放流水の基準値（16mg/L、日間平均 8mg/L）及び管理目標値（4mg/L）を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満（<0.5mg/L）であり、放流水の基準値及び管理目標値（鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L）を下回っていた。

大腸菌数は、0CFU/mL であり、放流水の基準値及び管理目標値（日間平均 800CFU/mL 以下）を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書（令和８年８月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

・内水

SS は、2～17mg/L（平均値 6mg/L）の範囲であった。

FSS は、報告下限値未満（<1mg/L）～2mg/L（平均値 2mg/L）の範囲であった。

pH は 7.8、COD は 30mg/L、T-N は 30mg/L、T-P は 0.04mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌数は 0CFU/mL であった。

健康項目等については、事後調査報告書（令和 8 年 8 月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

3）護岸外周

ｱ）浮遊物質量（SS）

浮遊物質量（SS）は、上層で 12～14mg/L、下層で 7～21mg/L の範囲であった。

ｲ）不揮発性浮遊物質量（FSS）

不揮発性浮遊物質量（FSS）は、上層で報告下限値未満（<1mg/L）～2mg/L、下層で 1～4mg/L の範囲であった。

ｳ）水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は、上層で 8.1～8.4、下層でいずれも 8.0 であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 21（8.4）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 8.0～8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

ｴ）化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は、上層で 2.0～4.1mg/L、下層で 1.5～1.6mg/L の範囲であり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 20（3.2mg/L）及び調査地点 21（4.1mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

ｵ）溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は、上層で 7.8～8.9mg/L、下層で 4.2～7.7mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では一部の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 21（4.2mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、下層で 1.9～9.5mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

ｶ）**全窒素**（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は、上層で 0.26～1.0mg/L、下層で 0.21～0.48mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 21（1.0mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

ｷ）**全燐**（T-P）【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐（T-P）は、上層で 0.047～0.15mg/L、下層で 0.038～0.15mg/L の範囲であり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 20（0.065mg/L）及び調査地点 21（0.15mg/L）、下層の調査地点 21（0.15mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.033～0.18mg/L、下層で 0.014～0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

ｸ）**n-ヘキサン抽出物質【**環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は、全ての調査地点において報告下限値未満（<0.5mg/L）であり、環境基準に適合していた。

ｹ）**大腸菌数**

大腸菌数は、2.2×10^{1} ～1.7×10^{3} CFU/100mL の範囲であった。

ｺ）**健康項目等**

令和 8 年 8 月分【廃棄物埋立中調査②】に記載

②-2 処分場周辺［水質様式第 16 号］

1）**濁度**

濁度は、上層で 1～2 度(ｶｵﾘﾝ)、下層で 1～3 度(ｶｵﾘﾝ)の範囲であった。

2）**浮遊物質量**（SS）

浮遊物質量（SS）は、上層で 6～11mg/L、下層で 7～17mg/L の範囲であった。

3）**不揮発性浮遊物質量**（FSS）

不揮発性浮遊物質量（FSS）は、上層で報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L、下層で 1～4mg/L の範囲であった。

4）**水素イオン濃度**（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は、上層で 8.1～8.4、下層で 7.8～8.1 の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 17（8.4）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 8.0～8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

5）**化学的酸素要求量**（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は、上層で 2.2～4.9mg/L、下層で 1.5～2.0mg/L の範囲であり、上層では半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 16（3.2mg/L）、調査地点 17（4.9mg/L）及び調査地点 18（3.3mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

6）**溶存酸素量**（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は、上層で 7.1～9.5mg/L、下層で 2.4～6.8mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では半数の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 14（4.2mg/L）、調査地点 17（2.4mg/L）及び調査地点 18（3.1mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、下層で 1.9～9.5mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

7）**全窒素**（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は、上層で 0.31～0.99mg/L、下層で 0.20～0.45mg/L の範囲であり、上層では半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 16（0.78mg/L）、調査地点 17（0.99mg/L）及び調査地点 18（0.84mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

8）**全燐**（T-P）【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐（T-P）は、上層で 0.063～0.16mg/L、下層で 0.028～0.15mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っており、下層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 13（0.066mg/L）、調査地点 14（0.063mg/L）、調査地点 15（0.067mg/L）、調査地点 16（0.097mg/L）、調査地点 17（0.14mg/L）

及び調査地点 18（0.16mg/L）、下層の調査地点 13（0.076mg/L）、調査地点 14,17,18（0.15mg/L）及び調査地点 16（0.085mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.033～0.18mg/L、下層で 0.014～0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

9）**クロロフィル a**

クロロフィル a は、上層で 2.7～13μg/L、下層で 0.4～0.7μg/L の範囲であった。

10）**n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】**

n-ヘキサン抽出物質は、全ての調査地点において報告下限値未満（<0.5mg/L）であり、環境基準に適合していた。

11）**大腸菌数**

大腸菌数は、1.3×10^{2} ～2.7×10^{3} CFU/100mL の範囲であった。

12）**健康項目等**

令和 8 年 8 月分【廃棄物埋立中調査②】に記載

（3）底質

1）**一般項目**

令和 8 年 8 月分【廃棄物埋立中調査②】に記載

2）**処分場周辺**

令和 8 年 8 月分【廃棄物埋立中調査②】に記載

（4）騒音・低周波音

8 月は実施せず。

（5）悪臭

令和 8 年 8 月分【廃棄物埋立中調査②】に記載

廃棄物搬入施設に係る調査

（１）大気質［大気質様式第 9～16 号］

1）大阪基地周辺

ｱ）大阪池田線沿道の測定点（No.２）

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は 2.3m/sec であった。

ｲ）中島公園近傍の測定点（No.３）

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東北東であり、平均風速は 2.6m/sec であった。

2）堺基地周辺

ｱ）大阪臨海線沿道の測定点（No.１）

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.1m/sec であった。

ｲ）堺狭山線沿道の測定点（No.２）

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.1m/sec であった。

（２）騒音・振動

8 月は実施せず。

（３）交通量［交通量様式第１～２号］

1）大阪基地周辺

ｱ）大阪池田線沿道の測定点（No.１）

時間交通量は 954～1,564 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 23 台／10hr で、総交通量(12,065 台／10hr)に占める割合は 0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ｲ）大阪池田線沿道の測定点（No.２）

時間交通量は 1,103～1,517 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 20 台／10hr で、総交通量(12,842 台／10hr)に占める割合は 0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ｳ）大阪基地近傍の測定点（No.４）

時間交通量は 90～234 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～95 台で推移し、測定日の廃

棄物輸送車総交通量は 411 台／10hr で、総交通量(1,689 台／10hr)に占める割合は 24.3%であった。

2) 堺基地周辺

ｱ) 大阪臨海線沿道の測定点（№.１）

時間交通量は 1,996～3,174 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～4 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 9 台／10hr で、総交通量(23,079 台／10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ｲ) 堺狭山線沿道の測定点（№.２）

時間交通量は 1,224～1,627 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～3 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 10 台／10hr で、総交通量(13,930 台／10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ｳ) 大阪臨海線沿道の測定点（№.３）

時間交通量は 1,873～3,114 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～4 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 8 台／10hr で、総交通量(21,056 台／10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ｴ) 堺基地近傍の測定点（№.４）

時間交通量は 0～4 台で推移し、全て廃棄物輸送車であった。測定日の廃棄物輸送車総交通量は 10 台／9hr で、総交通量(10 台／9hr)に占める割合は 100.0%であった。

（４）悪臭

1) 大阪基地周辺

臭気指数は No.5（風下）、No.6（風上）ともに 10 未満であり、規制基準値（10）を下回っていた。また、臭気強度は両地点ともに 0 で、臭質はいずれも無臭であった。

2) 堺基地周辺

臭気指数は No.5（風下）、No.6（風上）ともに 10 未満であり、規制基準値（10）を下回っていた。また、臭気強度は両地点ともに 0 で、臭質はいずれも無臭であった。

《 参 考 》環境基準等（本報告関係分）

１．環境基準

（１）大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO_2)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO_2)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m^3 以下であり、かつ、1 時間値が 0.20mg/m^3 以下であること。

（２）水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
Ⅲ	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全燐 (T-P)	0.05mg/L 以下

注）１．水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

２．化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。
公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内の全ての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

（３）騒音（道路に面する地域）

廃棄物搬入施設	測定地点	用途地域	地域区分	騒音に係る環境基準値（dB）	
				区域区分	基準
大阪基地	No.２（大阪池田線沿道）	準住居	幹線道路（４）	特例	70
	No.３（中島公園近傍）	第1種住居	（２）	B	65
堺基地	No.１（大阪臨海線沿道）	第1種住居	幹線道路（６）	特例	70
	No.２（堺狭山線沿道）	近隣商業	幹線道路（４）	特例	

注）1.上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分にかかるものである。
（昼間）騒音に係る環境基準値：午前6時から午後10時まで
2.地域区分の欄の「幹線道路や」は「道路に面する地域」のうち、「幹線道路を担う道路に近接する区間」のことである。（ ）内は面する道路の車線数である。
3.区域区分は以下のとおりである。
幹線道路を担う道路に近接する空間は特例
B地域（第1種住居地域）のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
4.騒音に係る環境基準はL_{Aeq}によるものである。

２．規制基準値等

（１）水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質量 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素 (T-N)	120mg/L（日間平均 60mg/L）以下	30mg/L 以下
	全燐 (T-P)	16mg/L（日間平均 8mg/L）以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-ヘキサン抽出物質）	鉱油類含有量 : 5mg/L 以下 動植物油脂類含有量：30mg/L 以下	同左
	大腸菌数	日間平均 800CFU/mL 以下	同左

注）１．放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋

２．管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

（２）騒音・振動（要請限度）

廃棄物搬入施設	測定地点	用途地域	地域区分	自動車騒音の要請限度 (dB(A))		道路交通振動の要請限度 (dB)	
				区域区分	限度	区域区分	限度
大阪基地	No.2（大阪池田線沿道）	準住居	幹線道路（４）	b	75	第1種	65
	No.3（中島公園近傍）	第1種住居	（２）				
堺基地	No.1（大阪臨海線沿道）	第1種住居	幹線道路（６）	b	75	第1種	65
	No.2（堺狭山線沿道）	近隣商業	幹線道路（４）	c		第2種	70

注)1.上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
（昼間）自動車騒音の要請限度 : 午前6時から午後10時まで
道路交通振動の要請限度 : 午前6時から午後9時まで

2.地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。（ ）内は面する道路の車線数である。

3.区域区分は以下のとおりである。
（自動車騒音の要請限度）b 区域（第1種住居地域、準住居地域）のうち車線を有する道路に面する区域
c 区域（準工業地域）のうち車線を有する道路に面する区域
（道路交通振動の要請限度）第1種住居地域、準住居地域は第1種区域
近隣商業地域、準工業地域は第2種区域

4.道路交通騒音の要請限度はL_{Aeq}、道路交通振動の要請限度はL_{10}によるものである。

３．廃棄物等受入前調査結果（平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月・水質（処分場周辺））

項目＼区分		廃棄物等受入前調査（平成 20 年 5,8,11 月、平成 21 年 2,5,8 月）処分場周辺（調査地点 13～18）	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) 〔－〕	上層	8.0 ～ 8.7 (19/36)	－
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/36)	－
化学的酸素要求量 (COD) 〔mg/L〕	上層	2.1 ～ 8.1 (26/36)	4.3 ～ 5.8 (6/6)
	下層	1.5 ～ 3.3 (3/36)	2.4 ～ 3.0 (0/6)
溶存酸素量 (DO) 〔mg/L〕	上層	7.5 ～ 12 (0/36)	9.1 ～ 9.8
	下層	1.9 ～ 9.5 (9/36)	5.8 ～ 7.0
n-ヘキサン抽出物質 〔mg/L〕	上層	<0.5 ～ <0.5 (0/36)	<0.5 ～ <0.5
全窒素 (T-N) 〔mg/L〕	上層	0.40 ～ 1.4	0.65 ～ 0.92 (6/6)
	下層	0.18 ～ 0.79	0.32 ～ 0.44 (0/6)
全燐 (T-P) 〔mg/L〕	上層	0.033 ～ 0.18	0.067 ～ 0.097 (6/6)
	下層	0.014 ～ 0.16	0.034 ～ 0.075 (4/6)

注）１.「最小値～最大値」の値は、調査地点 13～18 におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
２．m：環境基準を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
３.「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小～最大を示す。

Ⅱ　事後調査結果

水質様式第６号

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））[令和８年８月分]

区分 / 項目		放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(ｶｵﾘﾝ)]	1.8	～	3.9	2.3
水温	[℃]	30.5	～	33.0	31.9
pH	[－]	7.0	～	7.2	7.0
COD	[mg/L]	28.1	～	29.5	28.5
DO	[mg/L]	2.8	～	5.6	4.6

特記事項

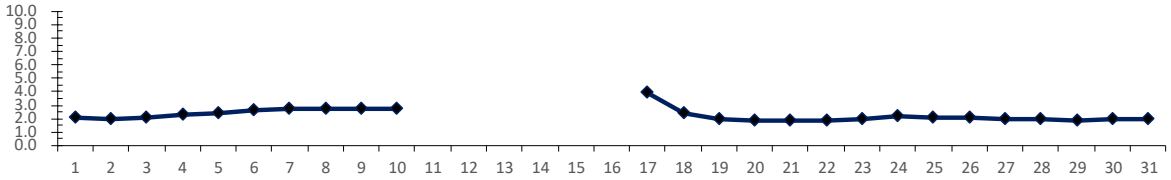
8/10(月) 13:15　　水処理設備停止。

8/17(月) 18:15　　放流運転再開。

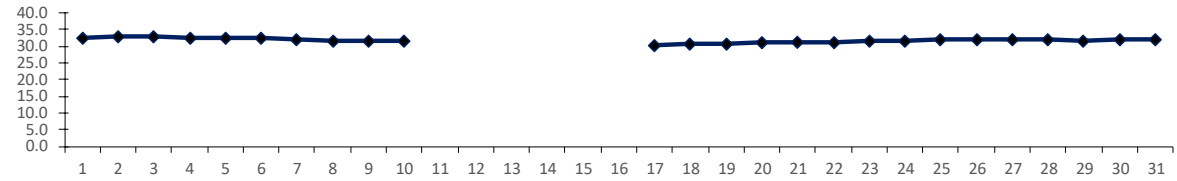
水質様式第７号

水質調査結果（放流水（連続測定））［令和８年８月分］

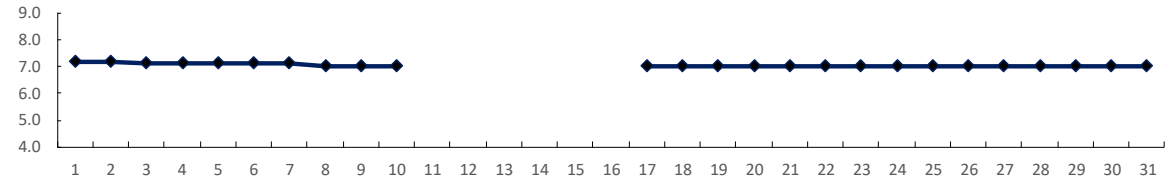
濁度［度(ｶｵﾘﾝ)］



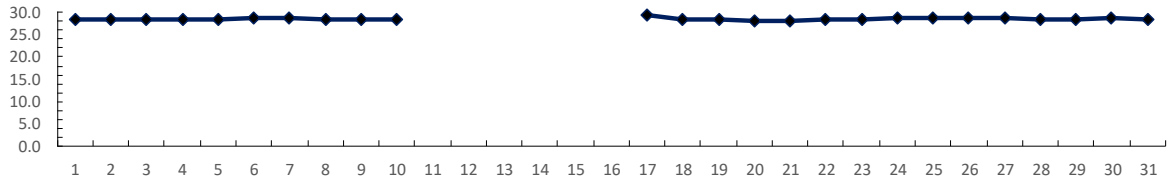
水温［℃］



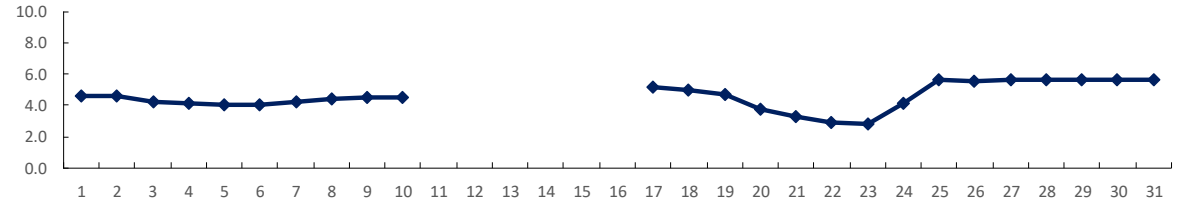
水素ｲｵﾝ濃度(pH)［－］



化学的酸素要求量(COD)［mg/L］



溶存酸素量(DO)［mg/L］



8/10(月) 13:15　　水処理設備停止。

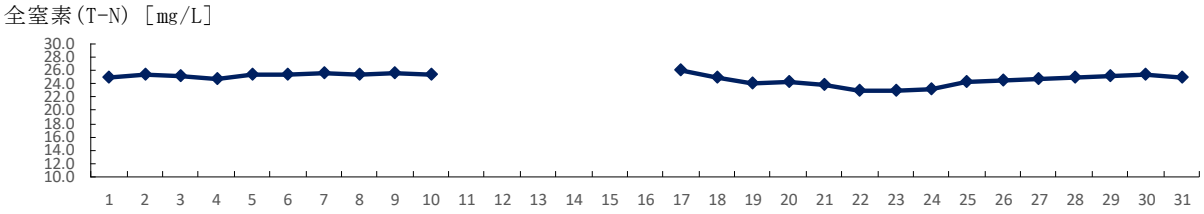
8/17(月) 18:15　　放流運転再開。

【参考】（自主検査）

T-N 連続測定器による水質調査結果（放流水）

水質調査結果（放流水（連続測定））［令和 8 年 8 月分］

区分 / 項目		放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
全窒素	［mg/L］	22.9	～	26.0	24.7



8/10(月) 13:15　　水処理設備停止。

8/17(月) 18:15　　放流運転再開。

水質様式第８号

水質調査結果（放流水、内水①）［令和８年８月分］

区分 / 項目 / 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
8/4 (火)	10:00	<1	<1	9:40	17	<1
8/10 (火)	10:00	1	1	9:40	3	2
8/19 (水)	10:00	2	<1	9:40	2	<1
8/25 (火)	10:00	3	< 1	9:40	2	<1
平均値	—	2	1	—	6	2
最小値	—	<1	< 1	—	2	<1
最大値	—	3	1	—	17	2

特記事項

水質様式第９号

水質調査結果（放流水、内水②）［令和８年８月分］

調査日：令和8年8月25日

区分 / 項目		放流水	内水
時刻		10:00	9:40
pH	[－]	7.3(24℃)	7.8(24℃)
COD	[mg/L]	27	30
T-N	[mg/L]	24	30

特記事項

水質様式第 10 号

水質調査結果（放流水、内水③）［令和 8 年 8 月分］

調査日 ： 令和8年8月25日

区分 / 項目			放流水	内水
時刻			10:00	9:40
T-P		[mg/L]	0.04	0.04
n-ﾍｷｻﾝ抽出物質		[mg/L]	< 0.5	< 0.5
	鉱油類含有量	[mg/L]	< 0.5	< 0.5
	動植物油脂含有量	[mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌数		[CFU/mL]	0	0

特記事項

水質様式第 12 号

水質調査結果（護岸外周①）［令和 8 年 8 月分］

調査日：令和8年8月4日

項目＼調査点		19	20	21	最小値 ～ 最大値	平均値
時刻		9:17	9:52	10:48	－	－
透明度 ［m］		3.9	3.1	1.4	1.4 ～ 3.9	2.8
水温		27.2	27.3	27.3	27.2 ～ 27.3	27.3
［℃］		25.2	25.3	23.9	23.9 ～ 25.3	24.8
塩分		30.7	30.2	26.7	26.7 ～ 30.7	29.2
［－］		32.3	32.3	32.0	32.0 ～ 32.3	32.2
浮遊物質量（ＳＳ）		12	14	13	12 ～ 14	13
［mg/L］		14	7	21	7 ～ 21	14
不揮発性浮遊物質量		<1	<1	2	<1 ～ 2	1
（ＦＳＳ） ［mg/L］		2	1	4	1 ～ 4	2
水素イオン濃度		8.1	8.1	8.4	8.1 ～ 8.4	－
（ｐＨ） ［－］		8.0	8.0	8.0	8.0 ～ 8.0	－
化学的酸素要求量		2.0	3.2	4.1	2.0 ～ 4.1	3.1
（ＣＯＤ） ［mg/L］		1.5	1.6	1.5	1.5 ～ 1.6	1.5
溶存酸素量	濃 度	8.9	7.8	8.7	7.8 ～ 8.9	8.5
	［mg/L］	7.5	7.7	4.2	4.2 ～ 7.7	6.5
（ＤＯ）	飽和度	134	117	128	117 ～ 134	126
	［%］	110	113	60	60 ～ 113	94
全窒素		0.26	0.42	1.0	0.26 ～ 1.0	0.56
（Ｔ－Ｎ） ［mg/L］		0.24	0.21	0.48	0.21 ～ 0.48	0.31
全燐		0.047	0.065	0.15	0.047 ～ 0.15	0.087
（Ｔ－Ｐ） ［mg/L］		0.046	0.038	0.15	0.038 ～ 0.15	0.078
n-ﾍｷｻﾝ抽出物質 ［mg/L］		<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ～ <0.5	<0.5
大腸菌数 ［CFU/100mL］		3.0×10^{1}	2.2×10^{1}	1.7×10^{3}	2.2×10^{1} ～ 1.7×10^{3}	5.8×10^{2}

注）上段：上層（海面下1m）
　　下段：下層（海底面上2m）
　　但し、n-ﾍｷｻﾝ抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

水質様式第 16 号

水質調査結果（処分場周辺①）［令和 8 年 8 月分］

調査日：令和8年8月4日

項目＼調査点		13	14	15	16	17	18	最小値 ～ 最大値	平均値
時刻		9:02	9:36	8:52	10:12	10:29	11:08	－	－
透明度	［m］	2.5	3.3	2.2	1.7	1.4	1.4	1.4 ～ 3.3	2.1
水温		26.8	27.4	27.6	27.1	27.9	27.3	26.8 ～ 27.9	27.4
	［℃］	24.7	24.1	25.2	24.3	23.9	24.0	23.9 ～ 25.2	24.4
塩分		30.8	30.2	29.7	29.0	24.2	27.3	24.2 ～ 30.8	28.5
	［－］	32.2	32.1	32.5	32.2	32.1	32.1	32.1 ～ 32.5	32.2
濁度		1	1	1	1	2	1	1 ～ 2	1
	［度(ｶｵﾘﾝ)］	3	3	1	2	3	2	1 ～ 3	2
浮遊物質量		6	6	8	8	11	10	6 ～ 11	8
（ＳＳ）	［mg/L］	8	17	17	11	7	10	7 ～ 17	12
不揮発性浮遊物質量		<1	1	<1	1	1	1	<1 ～ 1	1
（ＦＳＳ）	［mg/L］	4	4	1	2	2	2	1 ～ 4	3
水素イオン濃度		8.1	8.2	8.3	8.2	8.4	8.3	8.1 ～ 8.4	－
（ｐＨ）	［－］	8.0	7.9	8.1	7.9	7.8	7.8	7.8 ～ 8.1	－
化学的酸素要求量		2.4	2.2	2.5	3.2	4.9	3.3	2.2 ～ 4.9	3.1
（ＣＯＤ）	［mg/L］	1.5	1.5	1.7	1.7	2.0	1.5	1.5 ～ 2.0	1.7
	濃　度	7.1	7.3	7.9	9.5	7.9	9.1	7.1 ～ 9.5	8.1
溶存酸素量	［mg/L］	6.2	4.2	5.2	6.8	2.4	3.1	2.4 ～ 6.8	4.7
（ＤＯ）	飽和度	106	110	119	141	116	134	106 ～ 141	121
	［%］	90	60	76	98	34	44	34 ～ 98	67
全窒素		0.34	0.31	0.45	0.78	0.99	0.84	0.31 ～ 0.99	0.62
（Ｔ－Ｎ）	［mg/L］	0.33	0.45	0.20	0.31	0.44	0.44	0.20 ～ 0.45	0.36
全燐		0.066	0.063	0.067	0.097	0.14	0.16	0.063 ～ 0.16	0.099
（Ｔ－Ｐ）	［mg/L］	0.076	0.15	0.028	0.085	0.15	0.15	0.028 ～ 0.15	0.11
クロロフィルａ		2.7	3.8	5.1	11	13	12	2.7 ～ 13	8.0
(chl.a)	［μg/L］	0.5	0.4	0.7	0.6	0.4	0.4	0.4 ～ 0.7	0.5
n-ﾍｷｻﾝ抽出物質	［mg/L］	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ～ <0.5	<0.5
大腸菌数	［CFU/100mL］	1.5×10^{2}	1.3×10^{2}	1.9×10^{2}	1.9×10^{3}	2.7×10^{3}	5.3×10^{2}	1.3×10^{2} ～ 2.7×10^{3}	9.3×10^{2}

注）上段：上層（海面下1m）
　　下段：下層（海底面上2m）
　　但し、n-ﾍｷｻﾝ抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第９号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地周辺)[令和8年8月分]

項目	測定点	No.２	No.３
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	１時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	１時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	１時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m^3を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	１時間値が0.20mg/m^3を超えた時間数（時間）	0	0
備考			

大気質測定結果総括表(堺基地周辺)[令和8年8月分]

項目	測定点	No.１	No.２
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	１時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	１時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	１時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m^3を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	１時間値が0.20mg/m^3を超えた時間数（時間）	0	0
備考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果（大阪基地周辺）［令和8年8月分］

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	1（土）	0.008	0.011	0.008	0.011
	2（日）	0.007	0.010	0.006	0.008
	3（月）	0.006	0.010	0.006	0.008
	4（火）	0.006	0.009	0.005	0.008
	5（水）	0.005	0.008	0.004	0.008
	6（木）	0.004	0.006	0.004	0.004
	7（金）	0.004	0.006	0.005	0.011
有効測定日数 （日）		7		7	
測定時間 （時間）		168		168	
期間平均値 （ppm）		0.006		0.005	
日平均値の最高値 （ppm）		0.008		0.008	
1時間値の最高値 （ppm）		0.011		0.011	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 （時間）		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 （日）		0		0	

二酸化硫黄測定結果（堺基地周辺）［令和8年8月分］

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	18（火）	0.006	0.011	0.005	0.010
	19（水）	0.006	0.011	0.006	0.008
	20（木）	0.006	0.011	0.005	0.008
	21（金）	0.006	0.011	0.006	0.008
	22（土）	0.006	0.011	0.006	0.009
	23（日）	0.006	0.012	0.006	0.010
	24（月）	0.005	0.011	0.005	0.008
有効測定日数 （日）		7		7	
測定時間 （時間）		168		168	
期間平均値 （ppm）		0.006		0.005	
日平均値の最高値 （ppm）		0.006		0.006	
1時間値の最高値 （ppm）		0.012		0.010	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 （時間）		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 （日）		0		0	

注）1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果（大阪基地周辺）［令和8年8月分］

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	1（土）	0.002	0.004	0.003	0.010
	2（日）	0.001	0.002	0.001	0.002
	3（月）	0.002	0.004	0.004	0.010
	4（火）	0.003	0.008	0.005	0.009
	5（水）	0.003	0.006	0.004	0.012
	6（木）	0.004	0.010	0.004	0.010
	7（金）	0.006	0.011	0.009	0.021
有効測定日数 （日）		7		7	
測定時間 （時間）		168		168	
期間平均値 （ppm）		0.003		0.004	
日平均値の最高値 （ppm）		0.006		0.009	
1時間値の最高値 （ppm）		0.011		0.021	

一酸化窒素測定結果（堺基地周辺）［令和8年8月分］

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	18（火）	0.006	0.017	0.005	0.008
	19（水）	0.007	0.020	0.005	0.011
	20（木）	0.007	0.023	0.006	0.015
	21（金）	0.008	0.024	0.007	0.014
	22（土）	0.004	0.009	0.004	0.008
	23（日）	0.002	0.005	0.003	0.006
	24（月）	0.007	0.026	0.006	0.014
有効測定日数 （日）		7		7	
測定時間 （時間）		168		168	
期間平均値 （ppm）		0.006		0.005	
日平均値の最高値 （ppm）		0.008		0.007	
1時間値の最高値 （ppm）		0.026		0.015	

注）1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果（大阪基地周辺）[令和8年8月分]

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	1（土）	0.007	0.016	0.008	0.020
	2（日）	0.003	0.010	0.002	0.006
	3（月）	0.009	0.017	0.014	0.029
	4（火）	0.011	0.025	0.015	0.034
	5（水）	0.007	0.011	0.006	0.016
	6（木）	0.006	0.010	0.004	0.008
	7（金）	0.008	0.016	0.010	0.024
有効測定日数 （日）		7		7	
測定時間 （時間）		168		168	
期間平均値 （ppm）		0.007		0.008	
日平均値の最高値 （ppm）		0.011		0.015	
1時間値の最高値 （ppm）		0.025		0.034	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 （時間）		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 （日）		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 （日）		0		0	

二酸化窒素測定結果（堺基地周辺）[令和8年8月分]

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	18（火）	0.012	0.028	0.010	0.019
	19（水）	0.015	0.029	0.011	0.020
	20（木）	0.014	0.030	0.012	0.022
	21（金）	0.016	0.029	0.013	0.023
	22（土）	0.011	0.015	0.009	0.012
	23（日）	0.011	0.022	0.008	0.017
	24（月）	0.017	0.037	0.011	0.025
有効測定日数 （日）		7		7	
測定時間 （時間）		168		168	
期間平均値 （ppm）		0.014		0.011	
日平均値の最高値 （ppm）		0.017		0.013	
1時間値の最高値 （ppm）		0.037		0.025	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 （時間）		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 （日）		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 （日）		0		0	

注） 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物（$NO+NO_2$）測定結果（大阪基地周辺）［令和8年8月分］

測定点		No.2			No.3		
項目		日平均値 (ppm)	日平均値 $NO_2/(NO+NO_2)$ (%)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	日平均値 $NO_2/(NO+NO_2)$ (%)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	1（土）	0.009	80.6	0.020	0.011	72.2	0.030
	2（日）	0.004	74.8	0.012	0.003	67.9	0.007
	3（月）	0.011	83.1	0.019	0.018	78.7	0.034
	4（火）	0.014	79.3	0.028	0.019	76.4	0.041
	5（水）	0.010	71.9	0.017	0.010	63.4	0.024
	6（木）	0.010	56.4	0.019	0.008	54.6	0.017
	7（金）	0.014	57.3	0.023	0.019	53.4	0.042
有効測定日数 （日）		7			7		
測定時間 （時間）		168			168		
期間平均値 （ppm）		0.010			0.013		
日平均値の最高値 （ppm）		0.014			0.019		
1時間値の最高値 （ppm）		0.028			0.042		
期間平均値 $NO_2/(NO+NO_2)$ （%）		71.5			67.6		

窒素酸化物（$NO+NO_2$）測定結果（堺基地周辺）［令和8年8月分］

測定点		No.1			No.2		
項目		日平均値 (ppm)	日平均値 $NO_2/(NO+NO_2)$ (%)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	日平均値 $NO_2/(NO+NO_2)$ (%)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	18（火）	0.017	67.8	0.045	0.015	66.8	0.027
	19（水）	0.021	68.2	0.049	0.017	67.8	0.031
	20（木）	0.021	68.7	0.050	0.018	65.5	0.030
	21（金）	0.024	66.1	0.053	0.020	64.1	0.037
	22（土）	0.014	74.3	0.024	0.013	69.1	0.018
	23（日）	0.013	83.4	0.025	0.011	74.5	0.023
	24（月）	0.024	70.5	0.061	0.017	65.6	0.037
有効測定日数 （日）		7			7		
測定時間 （時間）		168			168		
期間平均値 （ppm）		0.019			0.016		
日平均値の最高値 （ppm）		0.024			0.020		
1時間値の最高値 （ppm）		0.061			0.037		
期間平均値 $NO_2/(NO+NO_2)$ （%）		70.4			67.1		

注）1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. $NO_2/(NO+NO_2)$の算定方法は、下記のとおりである。

日（期間）平均値$NO_2/(NO+NO_2)$

＝（NO及びNO_2が同時測定されている時間のNO_2濃度の日（期間）間にわたる総和）／

（NO及びNO_2が同時測定されている時間の$NO+NO_2$濃度の日（月）間にわたる総和）

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果（大阪基地周辺）[令和8年8月分]

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (mg/m^3)	1時間値の最高値 (mg/m^3)	日平均値 (mg/m^3)	1時間値の最高値 (mg/m^3)
日別値	1（土）	0.014	0.023	0.023	0.041
	2（日）	0.013	0.021	0.018	0.030
	3（月）	0.018	0.032	0.031	0.057
	4（火）	0.009	0.017	0.012	0.029
	5（水）	0.007	0.018	0.008	0.017
	6（木）	0.006	0.015	0.008	0.018
	7（金）	0.007	0.021	0.011	0.029
有効測定日数 （日）		7		7	
測定時間 （時間）		168		168	
期間平均値 (mg/m^3)		0.011		0.016	
日平均値の最高値 (mg/m^3)		0.018		0.031	
1時間値の最高値 (mg/m^3)		0.032		0.057	
1時間値が0.20mg/m^3を超えた時間数 （時間）		0		0	
日平均値が0.10mg/m^3を超えた日数 （日）		0		0	

浮遊粒子状物質測定結果（堺基地周辺）[令和8年8月分]

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (mg/m^3)	1時間値の最高値 (mg/m^3)	日平均値 (mg/m^3)	1時間値の最高値 (mg/m^3)
日別値	18（火）	0.011	0.028	0.008	0.028
	19（水）	0.010	0.018	0.008	0.022
	20（木）	0.012	0.029	0.011	0.033
	21（金）	0.012	0.027	0.010	0.022
	22（土）	0.014	0.040	0.012	0.032
	23（日）	0.015	0.023	0.010	0.016
	24（月）	0.013	0.029	0.010	0.030
有効測定日数 （日）		7		7	
測定時間 （時間）		168		168	
期間平均値 (mg/m^3)		0.012		0.010	
日平均値の最高値 (mg/m^3)		0.015		0.012	
1時間値の最高値 (mg/m^3)		0.040		0.033	
1時間値が0.20mg/m^3を超えた時間数 （時間）		0		0	
日平均値が0.10mg/m^3を超えた日数 （日）		0		0	

注） 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果（風向・風速）（大阪基地周辺）［令和8年8月分］

測定点		No.2				No.3			
項目		風速			最多風向	風速			最多風向
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	16方位		風速 (m/s)	風向 16方位	16方位
日別値	1（土）	1.9	3.7	W	NNE	2.3	4.3	WSW	N
	2（日）	2.2	3.8	NNE	NNE	2.6	4.3	N	N
	3（月）	2.0	3.7	W	NNE	2.2	3.5	SW	NE
	4（火）	1.6	2.2	NE,NNE	NE	1.9	3.6	WSW	NE
	5（水）	2.5	3.9	SE	E	2.6	3.3	E	NE
	6（木）	3.2	4.4	ESE	E	3.7	5.7	E	ENE
	7（金）	2.4	3.9	E	ESE	2.6	4.1	ENE	ENE
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		2.3				2.6			
期間最大風速 (m/s)		4.4				5.7			
期間最多風向 (16方位)		NNE				ENE			

気象観測結果（風向・風速）（堺基地周辺）［令和8年8月分］

測定点		No.1				No.2			
項目		風速			最多風向	風速			最多風向
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	16方位		風速 (m/s)	風向 16方位	16方位
日別値	18（火）	1.2	2.1	ESE	WNW	1.0	2.2	W	W
	19（水）	1.1	2.1	SE	WNW	1.1	2.4	W	W
	20（木）	1.2	1.7	W	WNW	1.1	2.1	W	WNW
	21（金）	1.1	2.0	W	W	1.0	2.0	W	W
	22（土）	1.0	1.5	W	W	1.0	1.9	WSW	W
	23（日）	1.1	2.0	SE	W	1.1	2.2	W	WNW
	24（月）	1.4	2.2	W	W	1.2	2.0	W	W
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.1				1.1			
期間最大風速 (m/s)		2.2				2.4			
期間最多風向 (16方位)		W				W			

注）１日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

風向別出現頻度及び風向別平均風速（大阪基地周辺）[令和8年8月分]

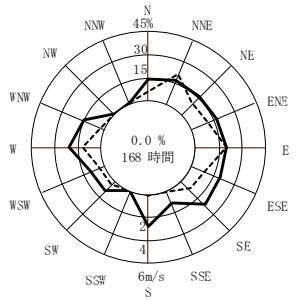
測定点：No.2

項目＼方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度　数	33	15	17	32	15	12	1	1	－	5	7	19	3	－	－	8	－	168
頻　度（%）	19.6	8.9	10.1	19.0	8.9	7.1	0.6	0.6	－	3.0	4.2	11.3	1.8	－	－	4.8	－	－
平均風速(m/s)	2.1	2.0	2.2	2.6	2.5	2.8	1.1	2.7	－	1.2	1.3	2.7	1.9	－	－	1.7	－	－

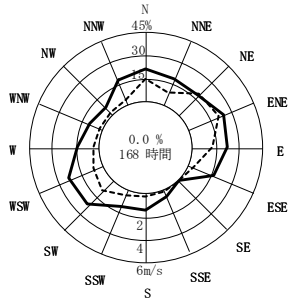
測定点：No.3

項目＼方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度　数	12	29	34	21	5	－	1	3	5	15	10	5	2	1	3	22	－	168
頻　度（%）	7.1	17.3	20.2	12.5	3.0	－	0.6	1.8	3.0	8.9	6.0	3.0	1.2	0.6	1.8	13.1	－	－
平均風速(m/s)	2.2	2.2	3.1	2.9	2.2	－	0.6	1.4	1.5	2.9	3.0	1.7	1.1	0.7	2.1	2.6	－	－

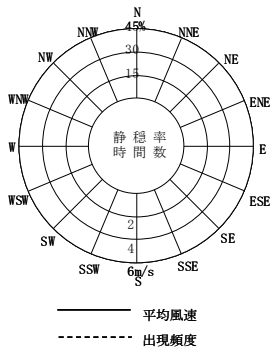
測定点： No.2



測定点： No.3



凡　例



風　配　図　（大阪基地周辺）[令和8年8月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速（堺基地周辺）[令和8年8月分]

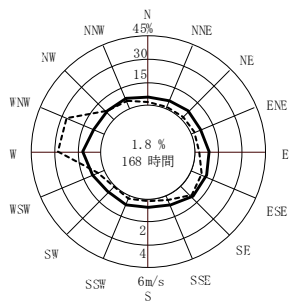
測定点：No.1

項目＼方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度　数	1	2	3	4	11	15	5	2	4	1	7	46	43	11	8	2	3	168
頻　度（%）	0.6	1.2	1.8	2.4	6.5	8.9	3.0	1.2	2.4	0.6	4.2	27.4	25.6	6.5	4.8	1.2	1.8	-
平均風速(m/s)	0.6	0.8	0.8	1.1	1.3	1.4	0.9	0.7	0.9	0.8	1.1	1.5	1.0	0.9	0.9	0.6	0.3	-

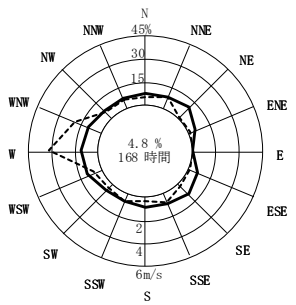
測定点：No.2

項目＼方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度　数	12	1	1	－	2	3	10	4	8	5	9	53	30	8	8	6	8	168
頻　度（%）	7.1	0.6	0.6	－	1.2	1.8	6.0	2.4	4.8	3.0	5.4	31.5	17.9	4.8	4.8	3.6	4.8	-
平均風速(m/s)	0.9	1.2	0.6	－	0.8	1.2	0.9	0.8	0.7	0.7	1.3	1.4	1.2	0.8	0.8	0.8	0.1	-

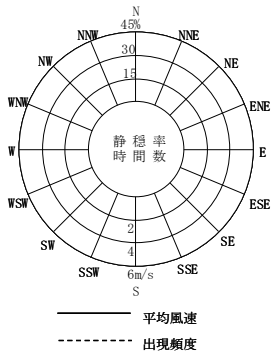
測定点： No.1



測定点： No.2



凡　例



風　配　図　（堺基地周辺）[令和8年8月分]

交通量様式第１号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地周辺）［令和8年8月分］

調査日時：令和8年8月3日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	6,635	5,430	12,065	23	0.2
No.2	4,172	8,670	12,842	20	0.2
No.3	－	－	－	－	－
No.4	757	932	1,689	411	24.3

交通量調査結果総括表（堺基地周辺）［令和8年8月分］

調査日時：令和8年8月19日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	9,165	13,914	23,079	9	0.0
No.2	3,338	10,592	13,930	10	0.1
No.3	8,018	13,038	21,056	8	0.0
No.4	10	0	10	10	100.0

注）調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量様式第２号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地周辺）［令和8年8月分］

調査地点：№.１

調査日時：令和8年8月3日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合　計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	186	300	486	0	38.3	0.0	294	174	468	0	62.8	0.0	480	474	954	0	50.3	0.0
09:00～	415	270	685	1	60.6	0.1	373	174	547	1	68.2	0.2	788	444	1,232	2	64.0	0.2
10:00～	454	324	778	4	58.4	0.5	576	210	786	0	73.3	0.0	1,030	534	1,564	4	65.9	0.3
11:00～	481	306	787	1	61.1	0.1	313	204	517	1	60.5	0.2	794	510	1,304	2	60.9	0.2
12:00～	307	258	565	1	54.3	0.2	310	252	562	4	55.2	0.7	617	510	1,127	5	54.7	0.4
13:00～	333	360	693	3	48.1	0.4	300	204	504	0	59.5	0.0	633	564	1,197	3	52.9	0.3
14:00～	368	354	722	2	51.0	0.3	349	288	637	1	54.8	0.2	717	642	1,359	3	52.8	0.2
15:00～	324	282	606	0	53.5	0.0	255	228	483	3	52.8	0.6	579	510	1,089	3	53.2	0.3
16:00～	318	258	576	0	55.2	0.0	241	336	577	1	41.8	0.2	559	594	1,153	1	48.5	0.1
17:00～	192	192	384	0	50.0	0.0	246	456	702	0	35.0	0.0	438	648	1,086	0	40.3	0.0
合計	3,378	2,904	6,282	12	53.8	0.2	3,257	2,526	5,783	11	56.3	0.2	6,635	5,430	12,065	23	55.0	0.2

交通量調査結果（大阪基地周辺）［令和8年8月分］

調査地点：№.２

調査日時：令和8年8月3日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合　計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	193	402	595	1	32.4	0.2	264	372	636	0	41.5	0.0	457	774	1,231	1	37.1	0.1
09:00～	271	330	601	1	45.1	0.2	222	468	690	0	32.2	0.0	493	798	1,291	1	38.2	0.1
10:00～	180	318	498	0	36.1	0.0	258	468	726	0	35.5	0.0	438	786	1,224	0	35.8	0.0
11:00～	253	378	631	1	40.1	0.2	290	474	764	2	38.0	0.3	543	852	1,395	3	38.9	0.2
12:00～	223	342	565	1	39.5	0.2	190	348	538	4	35.3	0.7	413	690	1,103	5	37.4	0.5
13:00～	236	360	596	2	39.6	0.3	126	564	690	0	18.3	0.0	362	924	1,286	2	28.1	0.2
14:00～	213	450	663	3	32.1	0.5	218	636	854	2	25.5	0.2	431	1,086	1,517	5	28.4	0.3
15:00～	241	432	673	1	35.8	0.1	205	486	691	1	29.7	0.1	446	918	1,364	2	32.7	0.1
16:00～	162	270	432	0	37.5	0.0	169	522	691	1	24.5	0.1	331	792	1,123	1	29.5	0.1
17:00～	120	372	492	0	24.4	0.0	138	678	816	0	16.9	0.0	258	1,050	1,308	0	19.7	0.0
合計	2,092	3,654	5,746	10	36.4	0.2	2,080	5,016	7,096	10	29.3	0.1	4,172	8,670	12,842	20	32.5	0.2

交通量様式第２号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地周辺）［令和8年8月分］

調査地点：№.４

調査日時：令和8年8月3日

時刻	海方面						国道43号方面						合　計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	37	50	87	15	42.5	17.2	25	36	61	1	41.0	1.6	62	86	148	16	41.9	10.8
09:00～	56	31	87	45	64.4	51.7	59	15	74	50	79.7	67.6	115	46	161	95	71.4	59.0
10:00～	58	42	100	34	58.0	34.0	51	24	75	39	68.0	52.0	109	66	175	73	62.3	41.7
11:00～	47	48	95	29	49.5	30.5	83	42	125	29	66.4	23.2	130	90	220	58	59.1	26.4
12:00～	56	66	122	26	45.9	21.3	60	48	108	30	55.6	27.8	116	114	230	56	50.4	24.3
13:00～	41	55	96	24	42.7	25.0	34	31	65	17	52.3	26.2	75	86	161	41	46.6	25.5
14:00～	29	30	59	23	49.2	39.0	24	66	90	24	26.7	26.7	53	96	149	47	35.6	31.5
15:00～	15	18	33	9	45.5	27.3	40	48	88	16	45.5	18.2	55	66	121	25	45.5	20.7
16:00～	0	42	42	0	0.0	0.0	12	36	48	0	25.0	0.0	12	78	90	0	13.3	0.0
17:00～	6	24	30	0	20.0	0.0	24	180	204	0	11.8	0.0	30	204	234	0	12.8	0.0
合計	345	406	751	205	45.9	27.3	412	526	938	206	43.9	22.0	757	932	1,689	411	44.8	24.3

交通量調査結果（堺基地周辺）［令和8年8月分］

調査地点：№.１

調査日時：令和8年8月19日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合　計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	384	876	1,260	0	30.5	0.0	264	576	840	0	31.4	0.0	648	1,452	2,100	0	30.9	0.0
09:00～	642	636	1,278	0	50.2	0.0	561	546	1,107	3	50.7	0.3	1,203	1,182	2,385	3	50.4	0.1
10:00～	630	414	1,044	0	60.3	0.0	576	480	1,056	0	54.5	0.0	1,206	894	2,100	0	57.4	0.0
11:00～	595	570	1,165	1	51.1	0.1	516	462	978	0	52.8	0.0	1,111	1,032	2,143	1	51.8	0.0
12:00～	558	528	1,086	0	51.4	0.0	462	720	1,182	0	39.1	0.0	1,020	1,248	2,268	0	45.0	0.0
13:00～	412	594	1,006	4	41.0	0.4	438	552	990	0	44.2	0.0	850	1,146	1,996	4	42.6	0.2
14:00～	553	636	1,189	1	46.5	0.1	582	630	1,212	0	48.0	0.0	1,135	1,266	2,401	1	47.3	0.0
15:00～	408	618	1,026	0	39.8	0.0	450	822	1,272	0	35.4	0.0	858	1,440	2,298	0	37.3	0.0
16:00～	246	762	1,008	0	24.4	0.0	438	768	1,206	0	36.3	0.0	684	1,530	2,214	0	30.9	0.0
17:00～	168	1,476	1,644	0	10.2	0.0	282	1,248	1,530	0	18.4	0.0	450	2,724	3,174	0	14.2	0.0
合計	4,596	7,110	11,706	6	39.3	0.1	4,569	6,804	11,373	3	40.2	0.0	9,165	13,914	23,079	9	39.7	0.0

交通量様式第２号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地周辺）［令和8年8月分］

調査地点：№.２

調査日時：令和8年8月19日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合　計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	90	264	354	0	25.4	0.0	144	726	870	0	16.6	0.0	234	990	1,224	0	19.1	0.0
09:00～	181	414	595	1	30.4	0.2	229	553	782	2	29.3	0.3	410	967	1,377	3	29.8	0.2
10:00～	199	336	535	1	37.2	0.2	211	498	709	1	29.8	0.1	410	834	1,244	2	33.0	0.2
11:00～	162	480	642	0	25.2	0.0	211	492	703	1	30.0	0.1	373	972	1,345	1	27.7	0.1
12:00～	145	462	607	1	23.9	0.2	180	516	696	0	25.9	0.0	325	978	1,303	1	24.9	0.1
13:00～	139	504	643	1	21.6	0.2	204	420	624	0	32.7	0.0	343	924	1,267	1	27.1	0.1
14:00～	169	618	787	1	21.5	0.1	192	648	840	0	22.9	0.0	361	1,266	1,627	1	22.2	0.1
15:00～	252	529	781	1	32.3	0.1	132	546	678	0	19.5	0.0	384	1,075	1,459	1	26.3	0.1
16:00～	222	690	912	0	24.3	0.0	66	492	558	0	11.8	0.0	288	1,182	1,470	0	19.6	0.0
17:00～	138	948	1,086	0	12.7	0.0	72	456	528	0	13.6	0.0	210	1,404	1,614	0	13.0	0.0
合計	1,697	5,245	6,942	6	24.4	0.1	1,641	5,347	6,988	4	23.5	0.1	3,338	10,592	13,930	10	24.0	0.1

交通量調査結果（堺基地周辺）［令和8年8月分］

調査地点：№.３

調査日時：令和8年8月19日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合　計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	288	600	888	0	32.4	0.0	336	912	1,248	0	26.9	0.0	624	1,512	2,136	0	29.2	0.0
09:00～	529	534	1,063	1	49.8	0.1	504	570	1,074	0	46.9	0.0	1,033	1,104	2,137	1	48.3	0.0
10:00～	416	444	860	2	48.4	0.2	530	486	1,016	2	52.2	0.2	946	930	1,876	4	50.4	0.2
11:00～	582	540	1,122	0	51.9	0.0	522	492	1,014	0	51.5	0.0	1,104	1,032	2,136	0	51.7	0.0
12:00～	534	492	1,026	0	52.0	0.0	361	486	847	1	42.6	0.1	895	978	1,873	1	47.8	0.1
13:00～	426	570	996	0	42.8	0.0	343	546	889	1	38.6	0.1	769	1,116	1,885	1	40.8	0.1
14:00～	421	582	1,003	1	42.0	0.1	396	540	936	0	42.3	0.0	817	1,122	1,939	1	42.1	0.1
15:00～	360	546	906	0	39.7	0.0	288	726	1,014	0	28.4	0.0	648	1,272	1,920	0	33.8	0.0
16:00～	468	774	1,242	0	37.7	0.0	258	540	798	0	32.3	0.0	726	1,314	2,040	0	35.6	0.0
17:00～	252	1,692	1,944	0	13.0	0.0	204	966	1,170	0	17.4	0.0	456	2,658	3,114	0	14.6	0.0
合計	4,276	6,774	11,050	4	38.7	0.0	3,742	6,264	10,006	4	37.4	0.0	8,018	13,038	21,056	8	38.1	0.0

交通量様式第２号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地周辺）［令和8年8月分］

調査地点：№４

調査日時：令和8年8月19日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合　計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－
09:00～	1	0	1	1	100.0	100.0	0	0	0	0	－	－	1	0	1	1	100.0	100.0
10:00～	2	0	2	2	100.0	100.0	2	0	2	2	100.0	100.0	4	0	4	4	100.0	100.0
11:00～	1	0	1	1	100.0	100.0	2	0	2	2	100.0	100.0	3	0	3	3	100.0	100.0
12:00～	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－
13:00～	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－
14:00～	1	0	1	1	100.0	100.0	1	0	1	1	100.0	100.0	2	0	2	2	100.0	100.0
15:00～	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－
16:00～	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－	0	0	0	0	－	－
17:00～	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合計	5	0	5	5	100.0	100.0	5	0	5	5	100.0	100.0	10	0	10	10	100.0	100.0

注）堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

悪臭様式第２号

悪臭調査結果（大阪基地周辺）[令和８年８月分]

測定日：令和8年8月6日

調査項目＼調査地点		No.5（風下）	No.6（風上）
気　象	天候(当日/前日)	晴/晴	晴/晴
	気　　温（℃）	34.4	33.6
	湿　　度（%）	53	55
	風　　向	東北東	北北東
	風　　速（m/s）	2.0	1.8
臭気強度		0	0
臭気指数		<10	<10
臭　　質		無臭	無臭

悪臭調査結果（堺基地周辺）[令和８年８月分]

測定日：令和8年8月19日

調査項目＼調査地点		No.5（風下）	No.6（風上）
気　象	天候(当日/前日)	晴/曇	晴/曇
	気　　温（℃）	31.3	32.9
	湿　　度（%）	60	58
	風　　向	北西	西北西
	風　　速（m/s）	1.8	0.7
臭気強度		0	0
臭気指数		<10	<10
臭　　質		無臭	無臭